

NAVIGATION

— 進路指導部便り —

第25号 平成30年1月12日

センター試験まであと1日！
 国公立大学前期日程試験まであと44日！

発行 夢野台高等学校
 進路指導部

センター試験 いよいよセンター試験です。平成30年度大学入試センター試験が、今週末に実施 あさってに実施されます。全国で58万2千669人（現役高校3年生の44.6%）が出願、本校3年生も241人（86.7%）が出願しています。全国では昨年比べて6千702人増、兵庫県の現役出願率は47.3%でした。

これがセンター試験の時間割

日程	出題教科・科目	受験者入室終了	試験開始	試験終了	
平成30年 1月13日(土)	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	2科目登録者		
		9:05まで	9:30	11:40	
	国語	「国語」	1科目登録者		
		10:15まで	10:40	11:40	
	外国語	【筆記】 「英語」「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」	12:45まで	13:00	14:20
		【リスニング】 「英語」	14:55まで	15:10	16:30
1月14日(日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	17:05まで	17:10	18:10
		理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」	2科目登録者	
	15:15まで	15:30	17:40		
	数学①	「数学I」「数学I・数学A」	1科目登録者		
		11:05まで	11:20	12:20	
	数学②	「数学II」「数学II・数学B」 「簿記・会計」「情報関係基礎」	16:25まで	16:40	17:40

センター試験はどこで受ける？

大学入試センターから指定された会場での受験になります。自分で受験会場を選択することはできません。70回生は6会場（大学別では、神戸、神戸女子、神戸親和女子の3大学）に分散して受験します。

センター試験と大学入試の関係は？

- センター試験は、毎年1月に2日間にわたって全国一斉に実施される、オールマークの試験。平均得点率が60%になるのを目標に出題されています。新たな入試の形態の導入に伴い、2020年度センター試験（現在の高校1年生が受験）が最後のセンター試験になります。
- 国公立大学の一般入試では、このセンター試験の成績と、各大学が個別に実施する個別学力試験の成績の合計得点で可否を判定するのが普通です。個別学力試験は、一般的には「2次試験」とも呼ばれ、英語、数学、国語などの教科試験を課す場合と、小論文・面接・実技などを課す場合があります。
- センター試験の得点と個別学力試験の得点のどちらの成績を重視するかは、大学・学部によって異なりますが、難関大学ほど個別試験の比重（配点）を高くする傾向が見られます。また、学部・学科の特性に応じて、特定の科目の比重を高くするなど、教科の得点比率も大学・学部によって異なります。
- センター試験の自分の得点は、自己採点でしか分かりません。出願時に受験料+800円を納入して得点開示を希望すれば本人に通知されますが、通知されるのが4月ですので、1月末の大学出願時には自己採点での点数だけが、出願校決定の材料になります。
- 自己採点での成績をもとに、出願大学（受験したい大学）を決めます。センター試験の成績が十分であれば、本来の志望校へ出願できますが、そうでなければ、志望校のランクを下げて出願する、ということもあります。いずれにしても、センター試験の成績がよければ、それだけで1歩リードできることが多いことは間違いありません。
- 近年では、私立大学でもセンター試験の成績を可否判定に利用するタイプの入試を設けています。「センター試験利用入試」での入学者は、入学後の学力も高いことが各大学の追跡調査で明らかであることから、より高い学力層の入学者を確保したいという私立大学の思惑が見えます。

センター試験で受験する教科・科目は？

- 各大学・学部ごとに「ウチの大学（学部）を受験したいのなら、これだけの教科・科目をセンター試験で受けてください」という趣旨の指定をしていますので、それに従って受験します。より多くの教科・科目を受験していれば、出願できる大学・学部の選択肢が増えます。

国公立大学へは何校（学部）出願できる？

- 国公立大学の個別試験は前期（2月25日）、中期（3月8日）、後期（3月12日）の3種類に分けて実施し、それぞれに合格者を決めるので、最大で3回チャレンジできます。ただし、中期日程で実施するのは13の公立大学のみ。難関国立大学では後期日程試験を廃止する動きが加速しています。

国公立大学にはいくつも合格できる？

- 国公立大学で合格できるのは、原則1回。前期日程で合格して入学手続きをすれば、中期・後期試験を受けても、合格者にはなれません。本命の大学・学部は前期日程で受験します。
- ただし、中期と後期のダブル合格は日程上あり得ます。その場合は、2つの合格大学・学部から入学先を選択できますが、中期の大学数が少ないので、ケースとしては少数派になります。

国公立大学への出願はいつ？

- 現3年生が受験する平成30年度入試では、前期・中期・後期とも1月22日から1月31日の間に受験します。前期の可否が判明してから後期に出願、ということではありません。